



探究ニュース Access No. 17

発行日 令和4年1月31日

目次

- I 成果発表会に向けて
- II 1年生（46期生）B探究 中間発表 その2
- III プロフェッショナルによる体験授業
- IV 地歴公民科フィールドワーク「東京を歩く」青梅編1年
- V 国際交流 台湾ニュースレター第5号完成

I 成果発表会に向けて

3月12日、探究活動の成果発表会が行われます。46期生にとって初めての全体発表会、45期生にとっては2度目の発表会であり、また全員で参加する最後の機会です。いよいよ成果発表会まで2か月を切りました。ここで、45期生のゼミ長、46期生のプロジェクトリーダー長からのメッセージを紹介します。



● 2年生（45期生）ゼミ長代表メッセージ

こんにちは！45期ゼミ長代表の竹澤です。3学期に入り、そろそろ1年間に渡る探究活動が集大成を迎えます。3月には成果発表会が行われます。1年生の皆さんは、八王子東高校に入学して「探究」と出会い、この1年間でたくさんのことを学んだと思います。ぜひこの学びの結晶を、成果発表会で発揮してください！そして来年度に活かしてください！2年生の皆さんは、1年次に学んだことを活かしながら、生徒主体のゼミ活動を通じて探究を行いました。全員が参加する探究活動は今学期が最後です。成果発表会で有終の美を飾れるよう頑張りましょう！

2年6組 竹澤 菜乃葉

● 1年生（46期生）プロジェクトリーダー長メッセージ

いよいよ3月の探究成果発表会が迫って来ました。この1年間の探究活動の集大成を魅せる絶好の機会です。これまで多くの困難や壁にぶつかり、またコロナウイルスの影響で中々思うように活動できませんでした。しかしながら、そのような状況下でも探究心を絶やすことなく各々チームで協力して準備を進めてきたことはとても素晴らしいです。この調子で、特に1年生は初めてなので、万全を期して当日に臨みましょう。

1年2組 赤木 智隼

在校生へのお知らせ

①パンフレットの表紙求む！

探究成果発表会のパンフレットに使用する表紙を募集します！
表紙を描いてみよう！と思う人は、各ゼミ長プロジェクトリーダーへ申し出て下さい。

〈昨年度の表紙〉→

②45期論文集 副題募集！（※2年生のみ）

論文集のタイトルは『考跡』です。
昨年の副題は「未来圏から吹く風」でした。
今年の副題を決めるのは45期の2年生です！Formsにて配信していますので、アイデアを大募集します！
応募してもらった中で、投票により今年の副題を決めます！



V 1年生（46期生）B探究 中間発表 その2

A探究

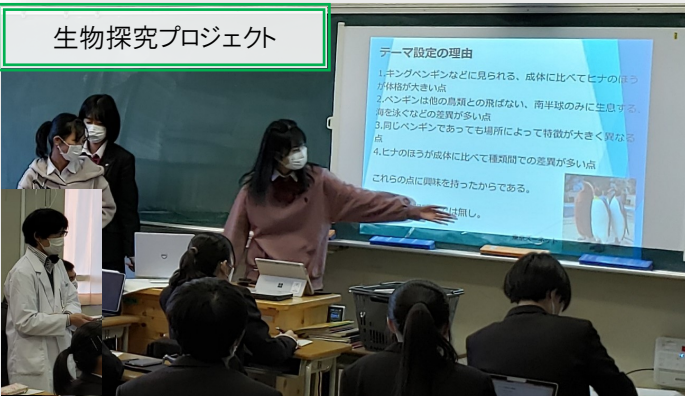
★B探究

C探究

C-Adv

12月13日(月)に行われた中間発表、前回に続き各プロジェクトの様子を紹介します。

生物探究プロジェクト



生物の「カタチ」に注目して、探究を進めています。こちらのチームは「キングペンギン」に注目して課題設定をしていました。生物の長尾先生の目も真剣です。一番前では東京大学の山元助教授と学年4年の小川様も熱心にご指導くださいました。

内視鏡プロジェクト



オリンパスと提携して、内視鏡やがんについて、課題解決を提案していきます。内視鏡を実際に触って体験することも、このプロジェクトの魅力の一つです。この場面は、内視鏡検査の受診数が増加している背景について説明しています。

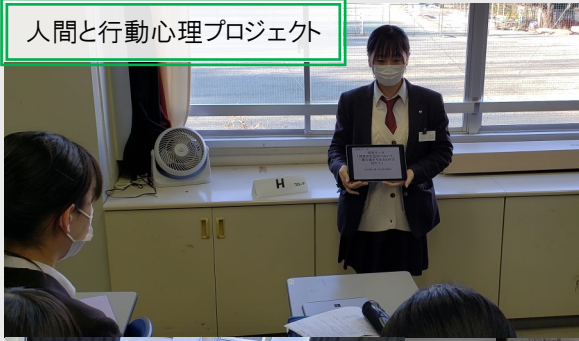
超小型衛星プロジェクト



超小型衛星を使って、どんなことが出来るかを考え発表しました。各班で創意工夫を凝らし、開発途上国の支援や温暖化対策など地球上の問題を上空から解決する方法を探ります。

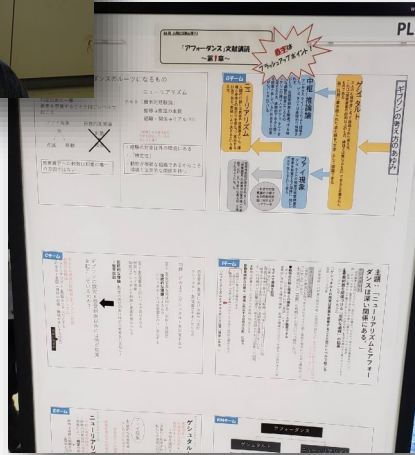
当日は(株)インフォステラ代表・倉原様にもオンラインでご参加いただき、専門家としてチームごとにコメント・アドバイスを頂きました。

人間と行動心理プロジェクト



生徒がタイムキーパーをして、“自律”的に運営していました。来年のゼミ活動にも生きてくることでしょう。

各自調べてまとめてきたものを発表して、この発表の後にチーム編成をしました。



教室の前には文献講読でまとめられた資料が掲載されていました。難しい理論ですが、図も使いながらわかりやすくまとめています。

地域活性化まちづくりプロジェクト



八王子市をより良い街にするために、高校生の視点から様々な取り組みを考え発表しました。各種データから現状を把握した上でターゲットを設定し、仮説を立て、取り組みます。

京王電鉄(株)や八王子市役所の方にもお越し頂き、アドバイスを頂きました。

ゲーム理論 プロジェクト



今年度新設されたプロジェクト。本校の数学科・加藤先生も助言に熱が入っています。数学の場合の数で扱う樹形図と絡めた話をしています。学校で学んだ知識が探究でも生かされている場面ですね。

Ⅲ 地歴公民科フィールドワーク 「東京を歩く」青梅編

長期休業期間中恒例の地理×歴史コラボ企画「東京を歩く」。今年で6年目です。今回は青梅を探索しました。多摩川が作った扇状地や段丘と、人々の営みの形跡をたどる旅は、小作の駅から始まり、「まいまいず井戸」や江戸時代の新田開発後、戦国時代の山城跡を見学。最後は青梅駅前で、新しい地域活性化の取り組みについて学びました。在学時から継続参加している卒業生も参加し、酷寒の中でもアツイフィールドワークとなりました。



II プロフェッショナルによる体験授業

● プロフェッショナルによる体験授業 昔話法廷

一般財団法人リーガルパークにご協力をいただき、弁護士の指導の下、昔話を題材に法律と裁判について考えるワークショップ。今年で3回目になります。今回のお題は「ブレメンの音楽隊」。盗賊から家を奪ったロバの裁判の行方はいかに…？法律と法律の適用をめぐり、議論が交わされました。争点は執行猶予をつけるか否か。実際に法廷で活躍する弁護士の先生からは、「でも〇〇だったら？」「本当に因果関係があると言い切れるの？」と鋭いツッコミの嵐です。論理的に思考することの大切さとともに、人を裁くことの難しさを実感する授業でした。



● プロフェッショナルによる体験授業 株式取引と金融

日本経済の中心、兜町にある東京証券取引所と連携に3年前から実施している金融講座。昨年引き続き、コロナ対策のためオンラインでの開催となりました。株式取引体験ゲーム「ブルサ」を通して、「世の中での動きが、株式取引にどのように影響するのか」を学びました。最近のニュースを交えながら、株式取引や株価の推移を通じて、現代社会を見る目を養う学習になりました。



IV 国際交流 台湾ニュースレター第5号完成

Who is banksy?

Do you know Banksy? You may know whichever man or woman. Banksy is most famous street artist who draws practices satirize social issues or contain some messages, but Banksy's true character has never known. Banksy wears masks, so people do not know which sexes Banksy is. Also Banksy have drawn many practices in short period, so people even think Banksy is named by many artists. I went to exhibition as "Who is banksy?" which is held in Tennozairu, Tokyo. Exhibition concepts town, it consists of Banksy's famous practices. For example, a pigeon wearing vest or a young man throwing a flower instead of bombs, a balloon and girl. We can felt excitement of them. My favorite practice is named "Laugh now". It is drawn disappointing monkey and it tells people "one day will be in charge". And to surprise to me, practices are can be taken. I enjoy taking a picture

コロナ渦でなかなか渡航は難しいですが、台湾との交流は続いています。

台湾交流チームは、台湾にある高雄高級中学(日本でいう高等学校)と昨年からNEWS LETTERのやり取りを行っています。12月末に第5号を作成し、発送しました。45期の2年生5人により、文化祭と校外学習について紹介しました！返信が楽しみです。

(ニュースレターの一部を抜粋して掲載しています)